

2014
11月
長月
25
258

右馬允だより

お盆明けからの長雨と冷夏のせい、
九月に入ってからすぐに松茸をほじめと致
きのこが次々と土ほじめ息つく間もなく
秋メニエで右馬允のお客様が続きます。

静かな里の秋 落ち栗のほせる音を楽しみ
九月の当初のほすから今年はその時間もなく追われ
通して遂に帯状疱疹を体験しました。玄圃の方は
栗のいかに臭く騒々しいことこの上なく 中の庭は
静寂の漂う落ち着いた緑の空間。この表を反したような
おもしろさ、なんとはいえませんが、栗の落ちはじめから今に
至るまで一日も欠けず 夜中もは栗拾い、栗子製作
に打ち込んでいます 根気強いとのたけと感心する
ばかりです。



金木犀の花の香りがしないうちから松茸料理がおおし
よ来るようになり 雑きのこたちも山からおほ
りの間にえてくるように 主人や人の見守りたちは
誘われるように土ほじめ、とちほじめ、さくらほじめ
を取って来ます。時たま松茸や黒皮や干本ほじめ

が入っている、と。私と正介さんの時にはこういうことは
ない、たまたまです。違う眼、目玉の数が増えれば、こんなこと
もあるんだ...という感じですが、今年の松茸はいつまである
のか、目下の興味深いところです。



鮎釣りのお話

鮎釣り、長男允がレジャーで見事にけり、夢中で
鮎と戦った父親と次男、9月23日は福井県
丸岡竜川へ、3人で120匹を釣って帰りました。重陽の節
今度は岐阜県長良川へ、水温が下がって来て「これ、早納め
とよかけ、各々10匹か「精一杯でした」との事。この夏は
しっかり鮎釣りを楽しみ、お客様に鮎料理を楽しんで
いただきました。今度は若木へ移ります。

静かな活火山 御岳山(3067m)の怒り？
本曾のな～中曾さん本曾、御岳山は万にららほい
よく歌いおたし、盆踊りも馴染み深い御岳山の
27日午前11時53分噴火したと聞いてびっくり。夜T.V
をみてぞろぞろの様子に、何の制裁も加えられているのかと
らと思える程です。食べ物も提供してくる山。何の怒り
もない山。久美から9月30日から10月4日まで山に
行ってくる計画してい。とほのほとあたら
どうしようも少々心配しているところです。